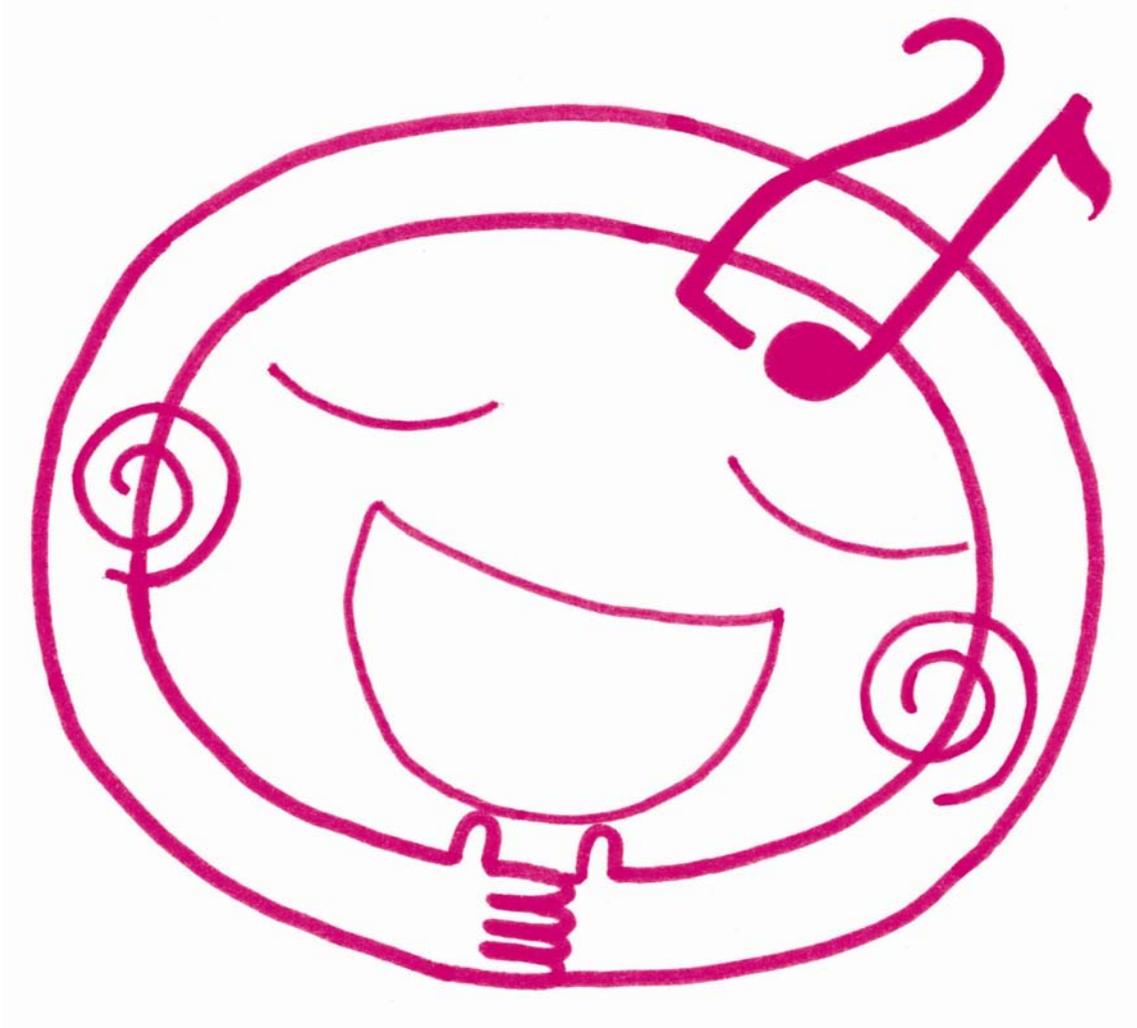


市長さんへの提言書



立川市子ども委員会中高生部会

平成19年4月5日

はじめに

私たち「子ども委員会中高生部会」は、平成17年度のメンバーに新たなメンバーが加わって、平成18年9月から活動してきました。

平成18年の秋には早速、平成17年度の子ども委員会が提言した「街路灯(通称；夢たちライト)の設置」が2箇所も実現し、12月にはその「夢たちライト」に「子ども委員会ステッカー」を貼ることができました。市長さんをはじめ、サポート・応援してくださったみなさまには、大変感謝しています。

平成18年度は、数あるテーマの中から「中高生の居場所」について話し合うことに決めました。話し合いを始めると、私たち中高生にとって学校や家以外に「お金がかからず、安心して自由に過ごせる居場所」がほとんどないことに気づきました。みんなで「どんなときに自分の居場所がないと思うか」「中高生が安心して自由に過ごせる居場所とはどのような場所か」「どうしたらその居場所を実現できるか」などについて、何度も話し合いを重ねてきました。

また、話し合いの中で、新しい施設をつくってもらうのは難しいことを知ったので、私たちなりに、今の施設の活用を中心に実現可能な方法がないかという視点で話し合ってきました。

ここに、そのまとめとして「子ども委員会中高生部会」から6つの提言を提出します。

①いつでも個人で使えるような居場所をつくってほしい。

【理由】

夏休みは公民館等の空き部屋を学習室として臨時開放をしていますが、中高生の多くがそういった部屋を、夏休みに限らず、1年を通して開放してほしいと思っています。

【どのような利用をするか】

- ① 学習(自習、学校の宿題、塾の宿題など)。
- ② 絵などの作品づくり。



【具体例】

他市にあるものをあげれば、常設の学習室です。

【つくってほしい場所】

公民館、学習等供用施設、児童館、図書館

特に、公民館は今後、地域学習館として、より地域に根ざした公共施設になるようなので、それをきっかけに、設置できないか考えてみてほしいです。

また、公民館に中高生の居場所をつくることにより、中高生がそれぞれの地域の公民館に出入りすることが多くなり、その結果、中高生と地域の方たちとの交流の活性化、公民館における中高生向けイベントの参加数の増加という2つの効果があると思います。

【開放してほしい時間】

平日・・・16：00から21：00までです。

休日・・・10：00から21：00までです(夏休みも含む)。

《時間の根拠》

16：00

- 中高生の6時間目が終わる時間が、ほとんどの学校で15：30頃だからです。

10：00

- 図書館を基準にしました。

21：00

- 公民館等の貸し出し時間は22：00時までですが、遅くまで利用したいという意見と、安全面からあまり遅くならないほうがよいという意見の兼ね合いからです。
- 学習塾などの終わる時間が21：00や22：00だからです。

【利用料金】

中高生は収入がないので、無料にしてほしいです。

②グループで楽しく自由に使える居場所をつくってほしい。

【理由】

市内の公共施設には、中高生を主な利用対象とする公共施設がありません(小学生は児童館があり、大人は公民館・学習等供用施設があります)。

また、中高生にとっては、友達はとても大切な存在であり、特に友達とおしゃべりしたりすることは大好きです。でも、ファーストフード店・ファミリーレストランなどはお金がかかるし、生活指導上の理由から、出入りが禁じられている学校もあります。中高生も、周りに気兼ねせず、安心して友達同士で過ごせる場所が欲しいです。

【どのような利用をするか】

- ① 友達との交流(軽い飲食をしながら、おしゃべりなど)。
- ② 学校の文化祭等の準備。

【具体例】

高校や大学にあるようなテーブルやイスが置いてあるラウンジです。

【つくってほしい場所】

公民館、学習等供用施設、児童館、図書館

特に、公民館は今後、地域学習館として、より地域に根ざした公共施設になるそうなので、それをきっかけに設置できないか考えてみてほしいです。

また、公民館に中高生の居場所をつくることにより、中高生がそれぞれの地

域の公民館に出入りすることが多くなり、その結果、中高生と地域の方たちとの交流の活性化、公民館における中高生向けイベントの参加数の増加という2つの効果があると思います。

【開放してほしい時間】

平日・・・16：00から21：00までです。

休日・・・10：00から21：00までです(夏休みも含む)。

《時間の根拠》

提言1と同じです(2ページ)。

【利用料金】

中高生は収入がないので、無料にしてほしいです。



③公共施設の団体利用を中高生だけで申し込みができるようにしてほしい。

【理由】

今は、中高生が団体利用する場合、大人による申請が必要ですが、大人に申請をお願いする必要があると、自分たちの自主的な活動で急に使いたくなったときに、使うことが難しくなるなど、気軽にすぐ使うことができません。

【どのような利用をするか】

- ① 合唱祭の練習。
- ② 学校の文化祭等の準備。

【実現してほしい場所】

公民館、学習等供用施設、児童館



特に、公民館は市民交流大学構想の中で、高校生だけでの申請について検討していると聞いたので、早期に実現することを願っています。さらに、中学生だけでの申請についても、ぜひ検討をしてほしいです。

また、中高生の団体利用がしやすくなることにより、中高生がそれぞれの地域の公民館に出入りすることが多くなり、その結果、中高生と地域の人との交流の活性化、公民館における中高生向けイベントへの参加数の増加という2つの効果があると思います。

④児童館を中高生にも使いやすくしてほしい。

具体的には、「中高生タイム」「館内における飲食が自由にできるスペース」を実現してほしい。

【理由】

児童館は「小学生が利用する場所」としての環境整備が中心で、かつ、閉館時間が早いので、中高生が利用しにくいです。

また、市内の公共施設には、中高生を主な利用対象とする公共施設がありません(小学生は児童館があり、大人は公民館・学習等供用施設があります)。

【中高生タイムについて】

現在、児童館の開館時間は9：30から17：30までですが、普段学校がある場合、中高生の帰宅は早くても16：00頃なので、ほとんど利用できません。さらに、部活がある場合や私立の学校に通っている場合には利用する機会がありません。

また、小学生が遊びまわっている中では児童館にいつらいので、利用しないという中高生が多いのが現状です。

以上の理由から、中高生だけが利用できる「中高生タイム」を設けてほしいです。希望する中高生タイムの時間は17：30から21：00です。



《時間の根拠》

17:30

- 現在の児童館の閉館時間で、小学生が児童館から帰る時間だからです。

21:00

- 提言1、2と同じです(2, 4 ページ)。

【館内における飲食が自由にできるスペースについて】

中高生が児童館を利用できる時間帯である16:00以降は、中高生にとって、とてもお腹のすく時間帯です。コンビニなどの前でたむろして飲食をしている姿をよく見かけますが、公共施設に飲食ができる場所があれば、中高生がそのような時間を安全に過ごすことができます。



【館内における飲食を可能にするまでの案】

今まで、館内における飲食が禁止されてきたのは、ゴミを散らかすなどの問題が解決できなかったからだそうです。ただ、このゴミの問題について、きちんと、大人と子どもが話し合いをしたことは少ないと思います。

そこで、館内における飲食のトライアル期間を設けてみます。まず、トライアル期間におけるルールを児童館の大人と子どもたちが決める場を設けます。そして、ルールを定めた後に、トライアル期間を実施します。実施中にルールを守れなかった場合は、「何で守れなかったのか」「今後どうするか」を話し合う機会を設けます。この案は、段階的な手段として、まず、**中高生タイム限定**で実施します(中高生タイムの実現が前提となります)。

⑤「スケートボード」・「ダンス」・「ストリートバスケットボール」・「楽器の演奏」ができる場所をつくってほしい。

【理由】

サンサンロードでスケートボードをしたり、ファーレ立川にあるビルのガラスやモノレールの駅の下を使ってダンスの練習をしている人たちがいます(中高生だけではありませんが)。これはスケートボード・ダンスなどをやりたいけれども、やる場所がなくて困っている人がたくさんいるからだと思うので、これらのスポーツを自由にできる場所をつくってほしいです。

また、近年、サッカーの簡易版であるフットサル場は増えていますが、バスケットボールの簡易版のストリートバスケット場は少ないので、ストリートバスケットができる場所をつくってほしいです。

さらに、気軽に楽器の演奏ができる場所がほとんどないので、防音設備が整っている場所をつくってほしいです。

【つくってほしい場所】

スケートボード

サンサンロード、泉体育館横の広場、たまがわ・みらいパーク(旧多摩川小学校)。

ダンス

建物の中の場合

公民館、児童館、たまがわ・みらいパーク(旧多摩川小学校)。

建物の外の場合

ファーレ立川にはガラス張りのビルがたくさんあります。その場所を「ダンスを自由にやっいいいよエリア(=大人公認の場所)」としてほしいです。そのために、ファーレ立川にある会社にも協力を呼びかけてほしいです。

ストリートバスケットボール

市内の運動場、見影橋公園など。

* 見影橋公園は現在、基本計画の中にバスケットリングの設置が盛り込まれているので、このまま計画どおりに実現することを期待しています。

楽器の演奏

公民館、学習等供用施設、児童館、たまがわ・みらいパーク(旧多摩川小)。

【利用料金】

中高生は収入がないので、無料にしてほしいです。



⑥現庁舎跡地の敷地利用で、中高生用の施設が実現するように検討してほしい。

《理由》

平成16年3月にまとめられた現庁舎敷地利用計画市民案には、現庁舎敷地に望まれる施設像という項目の中で、“多世代・多文化の交流をはぐくみ、「居場所」を与える施設”とあります。

また、第2回子ども委員会で、都市づくり課の皆さんや市民の大人の皆さんと現庁舎跡地について話し合ったときに、中高生の居場所もあったら素敵だと思いました。



おわりに

この7ヶ月間、私たちは「中高生の居場所」について話し合いを重ね、私たちの思いを伝えるために、提言書をつくってきました。この提言が実現したら、立川という“まち”に中高生がくつろげる場所、中高生が安心して過ごせる場所ができると思います。そして、きっと立川市の中高生が立川という“まち”をもっと好きになると思います。

この提言書に書かれていることを、中高生の熱い思いがいっぱい詰まった意見として受け止めていただき、ぜひ実現させてください。

また、今年度の子ども委員会の活動の中で、居場所の問題に関連して、市役所の都市づくり課の皆さんや大人の市民の皆さんと一緒に、現在の市役所の移転後の跡地利用について考えることができたのもいい経験になりました。

これからも、子ども委員会委員のみなんで力を合わせ、大好きな立川市のために頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いします。

平成19年4月5日

子ども委員会中高生部会一同

[18年度参考資料]

子ども委員会(中高生部会)の活動経過

会議名、開催日時、場所、参加人数	内容
<p>第1回子ども委員会 平成18年9月10日(日)10時~12時 アイム会議室 参加人数8人</p>	<p>辞令交付、自己紹介をおこなった。 今年度の活動のテーマ決めをおこない、「中高生の居場所」に決定した。</p>
<p>第2回子ども委員会 平成18年10月22日(日)10時~12時 中央図書館会議室 参加人数8人</p>	<p>都市づくり課の依頼により、「市役所跡地をどうすればみんなが楽しく幸せになれるか」についてワークショップをおこなった。 ステッカーのデザインの検討もした。</p>
<p>都市づくり課の「旧庁舎の活用について」の協議会に参加 平成18年11月7日(日)19時~20時 市民会館会議室 参加人数4人</p>	<p>ワークショップで出し合った子ども委員会の意見を協議会の大人に発表した。</p>
<p>第3回子ども委員会 平成18年11月26日(日)13時~15時 中央図書館会議室 参加人数8人</p>	<p>議論をする時のルール決めをおこなった。 中高生の居場所として、公共施設(公民館、児童館、学習等供用施設、図書館等)について話し合った。</p>
<p>子ども委員会ステッカー貼りイベント 平成18年12月9日(土)10時~12時 玉川上水沿いの急カーブ 参加人数4人</p>	<p>平成18年9月に設置された「街路灯(通称=夢たちライト)」に、子ども委員会ステッカーを貼った。一般紙や広報で紹介された。</p>
<p>第4回子ども委員会 平成18年12月23日(土)10時~12時 アイム会議室 参加人数9人</p>	<p>前回に出た意見が「学習」としての居場所、「遊び」としての居場所に分けられ、「学習」のテーマを中心に話し合った。</p>

<p>夢たちフォーラム2007で発表</p> <p>平成19年1月14日(日)14時～15時30分</p> <p>アイムホール 参加人数9人</p>	<p>平成17年度の委員会が市長へ提言した「街路灯の設置と子ども委員会ステッカーの貼付」が実現したこと及び平成18年度のテーマである「中高生の居場所」について中間報告をおこなった。</p>
<p>第5回子ども委員会</p> <p>平成19年1月28日(日)10時～12時</p> <p>アイム会議室 参加人数6人</p>	<p>中高生の居場所について「児童館」を中心に話し合った。大人スタッフから公民館、体育館、サンサンロードの現状について報告を受け、提言5として「ニュースポーツができるところを設けてほしい(仮)」を盛り込むことを決めた。</p>
<p>第6回子ども委員会</p> <p>平成19年2月18日(日)10時～12時</p> <p>中央図書館会議室 参加人数8人</p>	<p>提言書案の校正をおこなった。</p>
<p>第7回子ども委員会</p> <p>平成19年3月21日(水)10時～12時</p> <p>アイム会議室 参加人数8人</p>	<p>提言書案の最終チェック、イラスト配置決め、市長への提言書提出の日程調整をおこなった。</p>

委員会構成

	男	女
中学生	1	6
高校生	0	3